

2024年2月27日

報道関係者各位

メドライン・ジャパン合同会社

メドライン・ジャパン、国内2か所目の物流拠点『東京首都圏物流センター』稼働開始へ 2拠点体制で安定供給の強化とBCP体制の構築を図る

医療機器メーカー、メドライン・ジャパン合同会社(本社：東京都文京区)は、2024年4月、国内2か所目となる東京首都圏物流センター（Tokyo Distribution Center）の稼働を開始いたします。

物流センターとしては、2016年愛知県に竣工した愛西物流センターに続き、2拠点目となります。同拠点は、神奈川県川崎市の首都高湾岸線東扇島IC近辺に位置し、首都圏、関東圏への輸送アクセスに優れた利便性の高いロケーションとなります。物流拠点を中部と関東の2か所にすることにより、BCP（事業継続計画）の観点からも安定的な物流体制の強化を目指します。

また、「物流の2024年問題」として、ドライバーの時間外労働の上限規制が適用される背景により、ドライバー不足が深刻化しております。医療部材の配送遅延や輸送品質の低下がないよう、「医療を止めない」体制を構築、全国のお客様へ安定した製品の供給をしていきます。

メドライン・ジャパンでは、今後もお客様の要望に迅速にお応えする体制でミッションに掲げる「医療従事者が医療に専念できるパートナーとなる」ことを目指し、医療業界へ貢献してまいります。

【倉庫詳細】



写真提供：ESR(株)

名称：東京首都圏物流センター（TDC）
所在地：神奈川県川崎市川崎区東扇島21
稼働開始：2024年4月

■メドライン・ジャパン合同会社について

米国メドライン・インダストリーズの日本法人です。医療機関向けに手術準備キット、手術用・検査用手袋、ガウン、ドレープ、個人防護具などの医療用品を製造・販売しています。高品質で付加価値のある医療用品の提供を通じ、医療従事者の感染防止と患者ケアによるQOL向上に貢献します。詳細は弊社のウェブサイト <http://www.medline.co.jp> をご覧ください。





■メドライン・インダストリーズについて

1966年にイリノイ州マンデレインにて創業し、全米最大規模の医療用品を製造・販売する医療機器製造メーカーです。30万点に及ぶ製品を有し、グローバルネットワークは世界125カ国に渡ります。その多くの製品は全世界でトップクラスのシェアを誇ります。近年、米国Becker誌において“ヘルスケア業界で働きやすい会社ベスト150”にランクインしています。

～この件に関するお問い合わせ・取材の申し込み～

メドライン・ジャパン合同会社

コーポレートマーケティング部

阿部貴子

Mobile: 090-7737-4939

Email: takako.abe@medline.com

